

野村光一 のむらひみつ 音楽評論家。明治二十八年九月二十一日大阪生れ、
昭和六十三年五月二十一日歿（八九一―一九八八）。大正九年慶應義塾大学
文学部卒。翌年イギリス大留學、歸國後新聞・雑誌の音楽批評を執筆。
音楽コンクールの創設、運営に力をついた。NHK放送文化賞受賞。

著書 『邦譯歌詞問 轉機・批判篇』（合著・永井郁子編著、大正十五年
題の前後）

六月十八日噴泉堂）、『現代音楽論』（合著、昭和二十二年九月二十

日八雲書店「近代選書」）、『音楽青春物語』（昭和二十四年七月十

日湖山社）、『音楽』（合著・堀内敬二編、昭和二十六年十月二十日

毎日新聞社「毎日ライブラリー」）、『音楽青年の説』（昭和二十六

年十一月十五日創元社「創元文庫」）等。

